

第1回施設長部会総務委員会報告書

浜田市保育連盟会長 山 崎 央 輝			施設長部会長 煙 艸 のぞみ		
開催 日時	令和5年8月30日	開催場所	浜田まちづくり センター	記 録 者	浜田ひかり保育所 佐々木 万利
	13:30~15:40				
出席者	おぐに保育園、くもぎ保育園、聖バルナバ保育園、ちどり保育所、浜田ひかり保育所、美川保育園、れんげ保育園			欠 席 者	三保保育園 あおい保育園
<p>1. 総務委員長長挨拶</p> <p>2. 議 題</p> <p>(1) 保育現場における現状と課題について意見交換 (R4 議員・市長との情報交換の際準備した資料をもとに話し合いを行った)</p> <p>【幼児教育、幼児教育センターについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園は幼児のみならず乳児の保育についても専門的な対応が必要と思われる。よって、幼児教育へ注視するとともに前段階の乳児保育についても専門的な意見をもとに連携をとる必要がある。 ・ 幼児教育と小学校との接続について、「幼小連携・接続に係る合同研修会」が開催されているが研修会の在り方、内容について。その他、保育要録の有効活用や保育園での子どもの姿を見てもらい育ちを理解してほしい。 ・ 保育園から複数の小学校に入学する為、入学前の保幼小連絡会議の内容を統一したものにしてほしい。 <p>【人材育成について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新卒者入職後3年（浜田市の奨学金制度）後の離職率が高い原因について話し合った（理想と現実のギャップ・県外に出てみたい・人間関係・仕事量の多さなど）。保育現場において、職員の気持ちを知り、理解していくことも大切。 ・ 市に対して、職員配置基準の見直しと、地元に戻りたいと思えるような魅力ある町づくりを要望。 <p>【発達障がい・気になる子について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4歳児健診を実施し、早期発見に努めるよう市に要望してはどうか。 ・ 子どもの将来のため、二次障害を引き起こさないためにも、発達障がいの早期発見と、適切な支援・配慮を行うことが大切。 ・ 職員を増員することで精神的負担を軽減するとともに、補助金の拡充を求める。 ・ 保健師の体制について。 					

(2) 課題集約、調査方法について

今後、課題について各園にアンケートを取る方向で進めていきたい。

(3) 情報交換の進め方について

- ・浜田市議会 福祉環境委員会との情報交換を計画予定。
- ・連盟に加盟していない施設についても、浜田市の保育施設として共に要望していきたい。「保育現場における現状と課題」について一緒に協議ができるよう、働きかけていきたい。

3. その他

令和5年8月30日（水）第1回施設長部会総務委員会を行い、「保育現場における現状と課題」について話し合いました。総務委員会が組織改変し本格的に始動しました。今回、多くの意見・情報交換ができて充実した時間となりました。時間内では収まらず、次回も引き続き意見・情報交換をしながら共有し、意見の集約について進めていこうと思います。

※この報告書全文は連盟 HP 会員向けページに掲載します。又、下欄は活動報告ページに掲載します。